

Juniper SRX 日本語マニュアル

Junos OS のモードと CLI 操作

JUNIPER
NETWORKS

Engineering
Simplicity

はじめに

Junos OS の CLI モードおよび、機能について説明します。

※手順内容は「SRX300」、JUNOS「19.4R3-S1」にて確認を実施しております。
実際の設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります。
各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください。

<https://www.juniper.net/documentation/>

2021年7月

アジェンダ

- CLI のモード
- configuration モードのコマンド
- CLI の階層
- CLI ライン上のキー操作・ショートカット
- コマンドや設定値の補完操作
- コマンド状況に応じたヘルプ機能

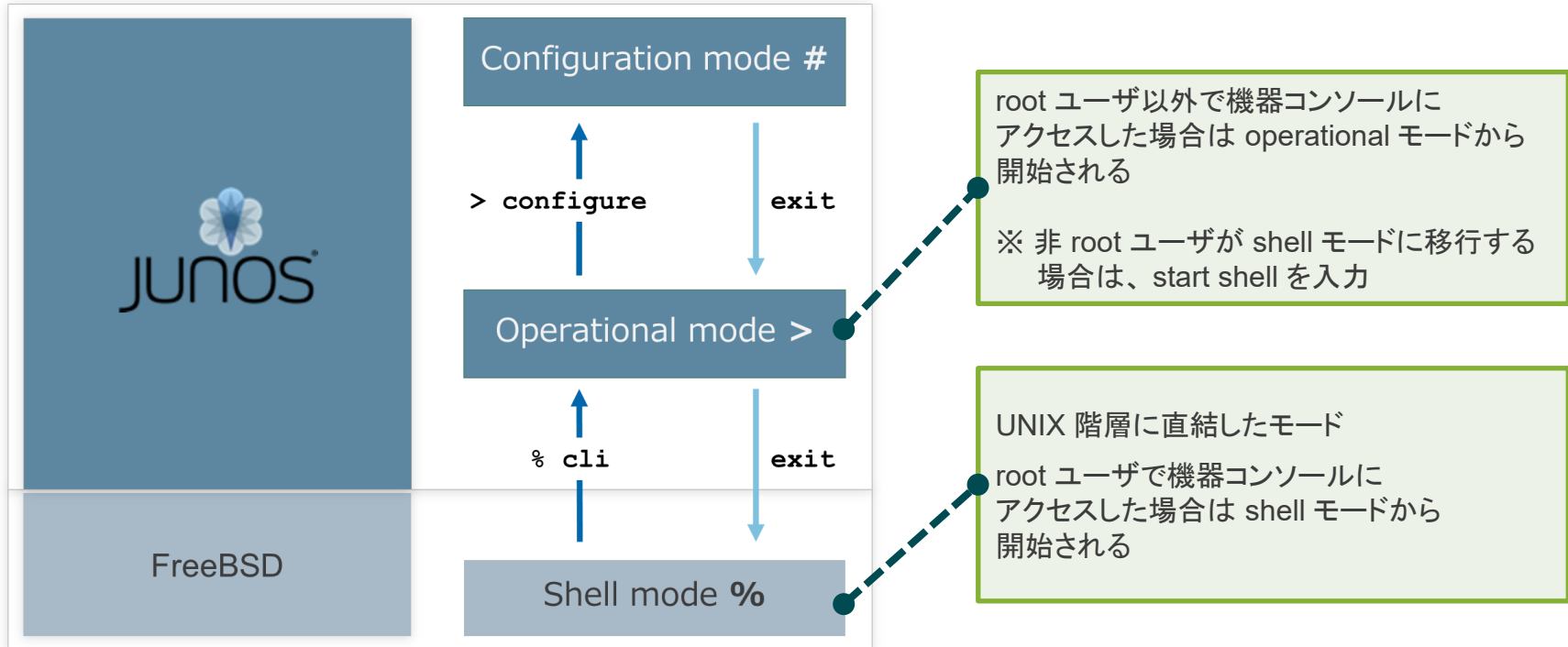
CLI のモード

JUNOS には2つの CLI モードがあります。

| モード | プロンプト | 説明 |
|-------------------|--------------------|---|
| configuration モード | # user@srx# | 機器の設定を行う CLI モード <ul style="list-style-type: none">・システム設定・インタフェース設定・ルーティング設定・パケットフィルタリング設定・ポリシー設定・SNMP ... などその他すべての設定 |
| operational モード | > user@srx> | 機器の現在の状態が表示される CLI モード <ul style="list-style-type: none">・show コマンドでの状態表示・ping、traceroute、telnet、clear・debug (monitor) での動作状況のモニタリングやトラブルシュート・OS アップグレード・機器のリブート、シャットダウン・set コマンドでの日時や terminal 表示方法の設定 |

CLI のモード

JUNOS の CLI モード遷移



CLI のモード

1. shell モード から operational モードへのアクセス
cli コマンドを実行

```
root@srx% cli
root@srx>
```

2. operational モード configuration モードへのアクセス
configure コマンドを実行

```
user@srx> configure

[edit]
user@srx#
```

3. configuration モードから operational モードへ戻る
exit コマンドを実行

```
[edit]
user@srx# exit

user@srx>
```

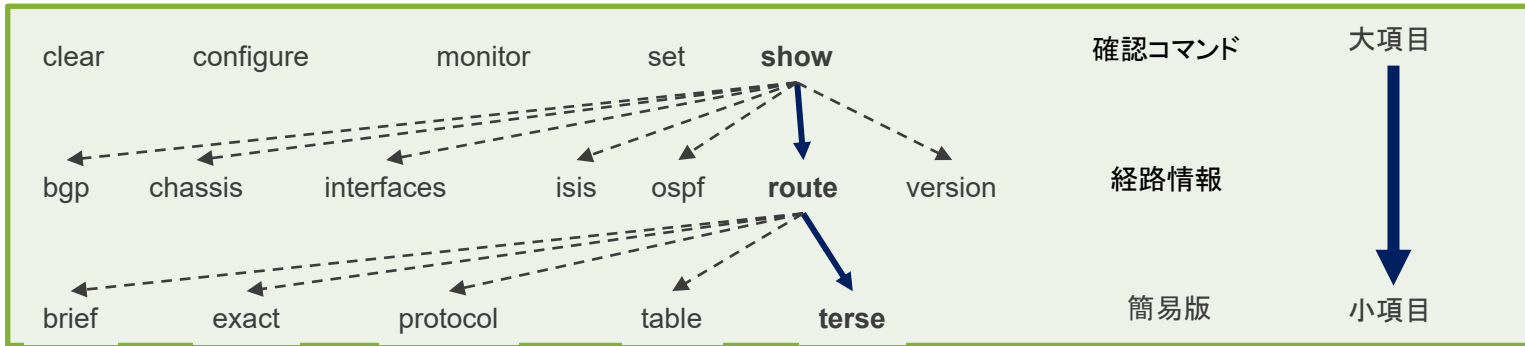
configuration モードのコマンド

次の表に設定操作において、使用頻度の多い configuration モードのコマンドを記載します。

| コマンド | 機能 |
|--------|--|
| set | 設定を行うためのコマンド |
| delete | 設定の削除を行うためのコマンド |
| show | 現在の設定階層および、サブ階層の設定内容を表示させるコマンド 最上位の top 階層から show コマンドを実行した場合、全ての設定内容が表示されます。 |
| commit | 現状の候補設定の内容を既存の(動作)設定として保存する場合に commit コマンドを使用します。 |
| copy | 一つの設定の定義内容を別の名称の設定にコピーするためのコマンド copy コマンドは、定義済みの設定および以下の階層の全体の設定内容を複製します。 |
| rename | 以前定義した設定に新しい名称を適用させるためのコマンド |

CLI の階層

CLI のコマンドは階層ごとにまとめられています。
類似した機能に関連するコマンドは同じ階層レベルに集約されています。



```
user@srx> show route terse ※ルートテーブルの簡易表示をさせるコマンド
inet.0: 3 destinations, 3 routes (3 active, 0 holddown, 0 hidden)
+ = Active Route, - = Last Active, * = Both

A V Destination P Prf Metric 1 Metric 2 Next hop AS path
* 0.0.0.0/0 S 5 >172.27.112.1
* 172.27.112.0/22 D 0 >ge-0/0/0.0
* 172.27.113.19/32 L 0 Local
```


CLI ライン上のキー操作・ショートカット

| カーソルの移動 | | その他 | |
|---------|-------|-------------|--------------------------|
| Ctrl+b | 1文字戻る | Ctrl+p or ↑ | コマンド履歴を逆方向にスクロール |
| Ctrl+f | 1文字進む | Ctrl+n or ↓ | コマンド履歴を順方向にスクロール |
| Ctrl+a | 行頭に移動 | TAB / SPACE | 入力の補完 |
| Ctrl+e | 行末に移動 | ? | 次に入力すべきコマンドやパラメータのヒントを表示 |

文字列の操作

| | |
|-----------------------------|------------------------------|
| Ctrl+h / Delete / Backspace | カーソル前の1文字を削除 |
| Ctrl+d | カーソル後の1文字を削除 |
| Ctrl+k | カーソルから行末までを削除 |
| Ctrl+u | 行をすべて削除 |
| Ctrl+w | 現在入力途中の単語または、カーソルより左側の1単語を削除 |
| Ctrl+y | Ctrl+k で最後に削除されたテキストを貼り付け |

コマンドや変数値の補完操作

Junos OS の CLI では、スペースキーまたは Tab キーを利用して、コマンド入力を一部補完することができます。

特定のコマンドの一部にのみ該当する文字列を入力した場合、コマンドは完成されます。複数候補がある文字列を入力した場合は、その文字列に該当したコマンドのリストが表示されます。

```
user@srx> show se
                ^
'se' is ambiguous.
Possible completions:
 security      Show security information
 services     Show services
```

Tab キーを利用して、設定内で割り当てられた変数名（例えば、ユーザ名やインタフェース名）を補完することもできます。

コマンド状況に応じたヘルプ機能

operational モードおよび、configuration モードのコマンドライン内の全ての位置および、階層において？キーによって、状況に応じたヘルプ情報を表示させることができます。

実行した場合、その階層において利用可能なコマンドのリストが表示されます。

```
user@srx> ?  
Possible completions:  
  clear          Clear information in the system  
  configure      Manipulate software configuration information  
  file           Perform file operations  
  ... (以下省略)
```

コマンド入力後に実行した場合、そのコマンド以下で利用可能なコマンドのリストが表示されます。

```
user@srx> clear ?  
Possible completions:  
  amt           Clear AMT Protocol information  
  arp           Clear address resolution information  
  auto-bandwidth Clear auto-bandwidth information  
  ... (以下省略)
```